

# ( 記載例 )

別紙 1

## 応急措置設備・器具リスト

番号	種類	防災備品	規格	数量
	保護衣	化学保護服	JIST8115	式
	保護手袋	耐油性、耐摩耗性	JIST8116	式
	保護長靴	耐油性、爪先鋼板入り	JIST8117	足
	呼吸用保護具	ろ過式マスク（直結式・隔離式） 吸気式マスク（自給式・送気式）		個
	保護眼鏡	硬質プラスチック製 軟質塩化ビニル製	-	個
	流出・飛散防止用具	吸着マット 吸収材 ウエス 土砂	-	個 個 個 個
	回収用具	シャベル 容器（ドラム缶）	-	個
	消火設備	粉末消火器、泡消火器、二酸化 炭素消火器	-	個
	連絡設備・器具	G P S	-	式
	緊急時対応マニュアル	緊急時対応マニュアル、緊急連 絡網	-	式
		設備・器具の具体的な名 称を記載してください。		
		該当する規格があれ ば記載してください。		
				運搬車両数、作業従 事者数に見合った数 の設備・器具を備え ること。

(注) ~ は、全て保有していること

# ( 記載例 )

## 緊急時対応マニュアル

品名	PCB (ポリ塩化ビフェニル)		国連番号	2315
イエローカード 指針番号	171 (低、中程度の有害物質)			
緊急措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エンジンを停止する。</li> <li>・ 緊急通報 連絡を行い、その指示に従う。</li> <li>・ 火災時は、可能であれば初期消火を行う</li> <li>・ 漏洩時は、危険でなければ、吸着材等で流出を防止する。</li> <li>・ 道路への表示、他の道路使用者、付近住民等への警告を行う</li> </ul>			
緊急通報	<p>119 (消防署) 110 (警察署) 高速道路非常電話</p> <p>いつ 時 分頃</p> <p>どこで 市 地区 道、線 付近で</p> <p>なにが PCB …… が</p> <p>どうした 飛散、流出しています / 火災になっています</p> <p>けが人は けが人がいます / けが人はいません</p> <p>私の名前は 運送会社 です</p>			
緊急連絡	<p>特に休日・夜間に確実に連絡が取れる部署、電話番号を記入</p> <p>会社名</p> <p>住所</p> <p>電話 平日 (昼間)</p> <p>休日 (夜間)</p> <p>運行を管理する者名</p>			
火災時	運搬車	<p>通報するとともに、積載の消火器で初期消火する。</p> <p>危険であれば速やかに避難する。</p>		
	積替え・ 保管施設	<p>通報するとともに、消火設備で初期消火する。</p> <p>危険であれば速やかに避難する。</p> <p>・可能であれば、PCB 廃棄物を火災区域から移動する、容器を水で冷却する等の対策をとる。</p> <p>・可能であれば、消火用水をせきとめ、後で適切に処理する。</p>		
漏洩時	液体漏洩	<p>漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。</p> <p>・危険でなければ洩れを止める。</p> <p>・せき止めて吸引回収し、残留物は吸収材で取り除き、漏洩場所から移動して、後で適切に処理する。</p> <p>排水溝、下水口、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。</p>		
	固体	<p>粉末のこぼれは飛散しないようにして回収する。</p> <p>・シャベル等を用いて、容器等に回収し、後で適切に処理する。</p>		
暴露・接触時の応急 処置  いずれの場合も医師 の診断を受ける	蒸気吸入	新鮮な空気の箇所で安静にする。		
	皮膚接触	皮膚接触 PCB に汚染された衣服を脱ぎ、水並びに石けん水 (アルカリ性の強いものは使用しない) で洗浄する。		
	眼	多量の洗浄水で 15 分以上洗眼した後、3 % のホウ酸水で洗眼する (コンタクトレンズをはずす)		
	口腔内に入った場合	吐き出して水でうがいを繰り返す。 安静。		
事後処理	緊急処置が終了した後は、関係都道府県・政令市等に状況報告を行う			

(注) 全ての項目を記載のこと

# ( 記載例 )

## P C B 廃棄物収集運搬業作業従事者名簿

番号	氏 名
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	